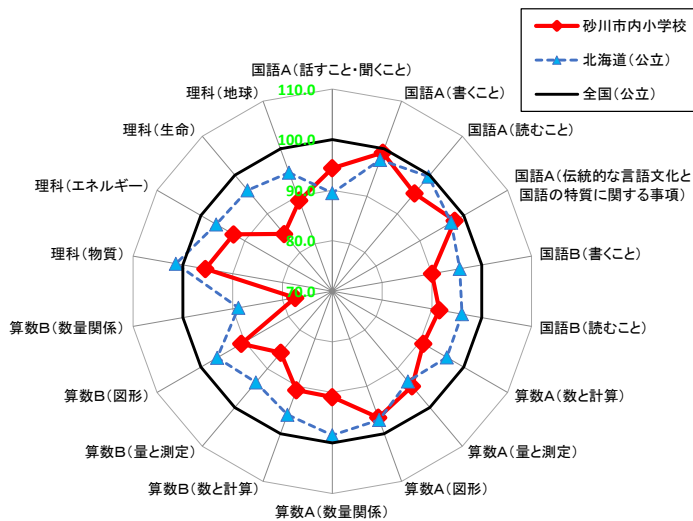


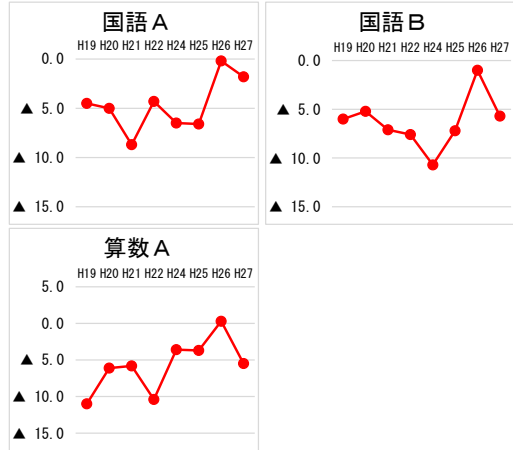
■砂川市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5、児童数:136名)

【教科全体の状況】

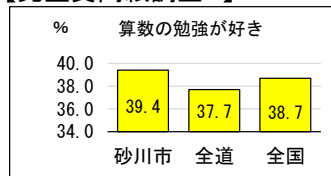
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



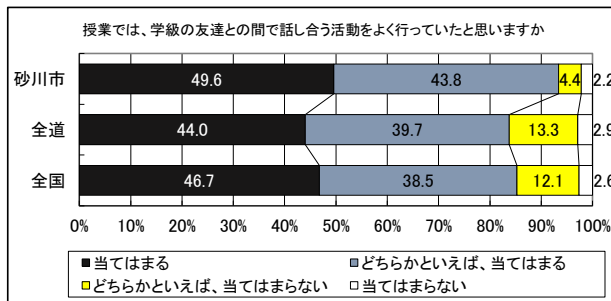
【平均正答率の全国との差の推移】



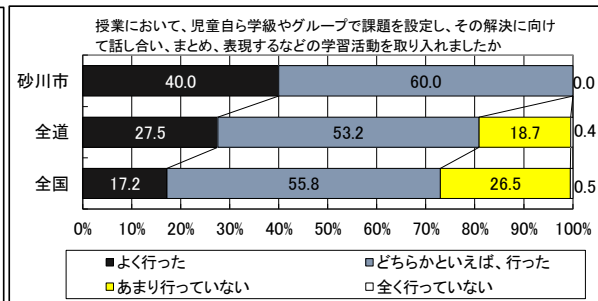
【児童質問紙調査1】



【児童質問紙調査2】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「話すこと・聞くこと」、「書くこと」で全道を上回っている。 ○ 算数Aでは「量と測定」で全道を上回っている。 ○ 理科では「物質」で他領域に比べて全国に最も近い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動をよく取り入れた結果、児童が話し合い活動等に意欲的になり、国語Aの「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、算数Aの「量と測定」で全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率の推移については、児童の主体性を生かした授業づくりに取り組んだ結果、算数の勉強が好きな児童の割合が多くなり、算数Aでは、全国との差が縮まってきたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 	

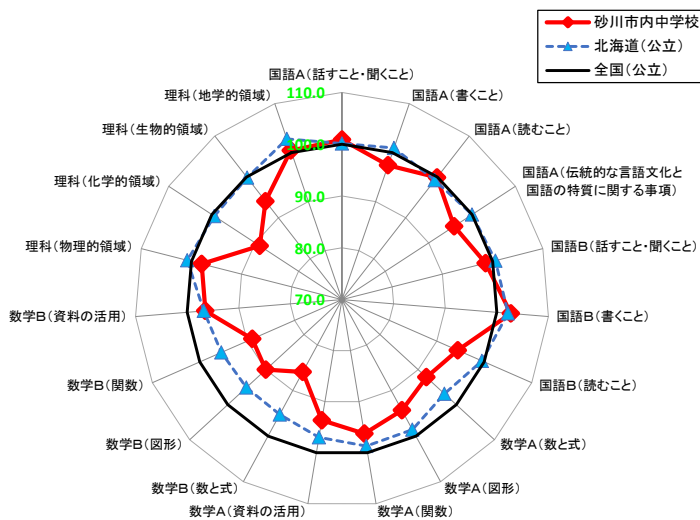
【砂川市の学力向上策】

- ◎ 校内外における研修の促進による教職員の資質能力の向上及び授業改善を推進
- ◎ 9年間の学びの連続性の確保に向け、小・中学校の連携を深めるための体制整備
- ◎ 個に応じた学習指導の工夫・改善を通して、生涯にわたって学び続ける態度の育成
- ◎ 家庭と連携した、望ましい生活習慣や学習習慣の定着を図る取組の推進

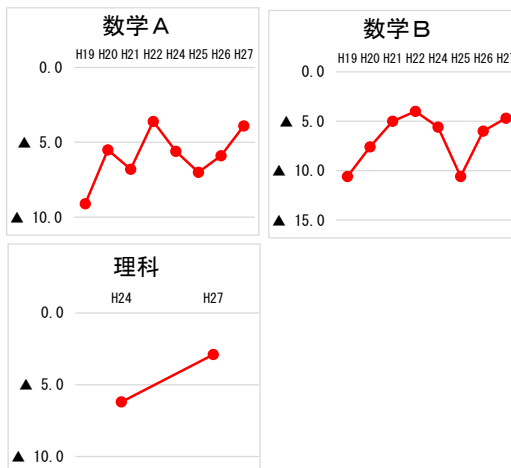
■ 砂川市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:147名)

【教科全体の状況】

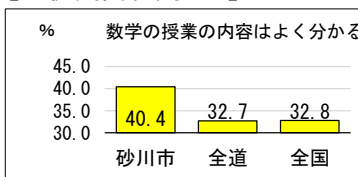
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



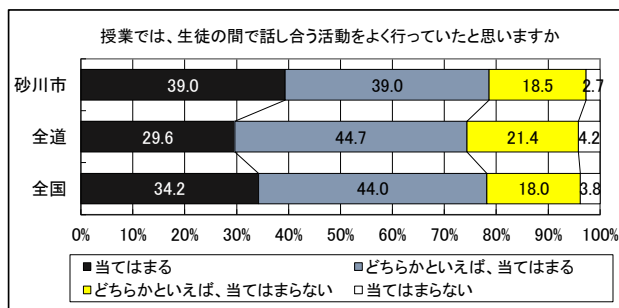
【平均正答率の全国との差の推移】



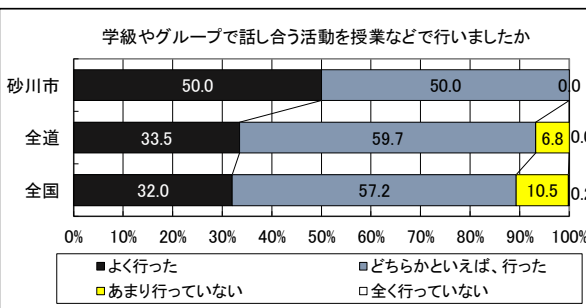
【生徒質問紙調査1】



【生徒質問紙調査2】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「話すこと・聞くこと」、国語Bでは「書くこと」で、全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Bでは、「資料の活用」で他領域と比べて全国に最も近い。 ○ 理科では、「地学的領域」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級やグループで話し合う活動を授業などでよく行った結果、生徒の学習意欲が高まり、国語Aの「話すこと・聞くこと」、国語Bの「書くこと」で全国及び全道を上回ったと考えられる。 ○ 平均正答率の推移については、話し合う活動の充実を図った授業づくりに取り組んだ結果、生徒が数学の授業の内容がよく分かるようになり、数学A・Bでは、全国との差が縮まってきたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学級やグループで話し合う活動を授業などでよく行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 	

【砂川市の学力向上策】

- ◎ 校外における研修の促進による教職員の資質能力の向上及び授業改善を推進
- ◎ 9年間の学びの連続性の確保に向け、小・中学校の連携を深めるための体制整備
- ◎ 個に応じた学習指導の工夫・改善を通して、生涯にわたって学び続ける態度の育成
- ◎ 家庭と連携した、望ましい生活習慣や学習習慣の定着を図る取組の推進